

校長室だより No 5

2018年 5月14日

柏市立酒井根東小学校

<http://www.sakainee-e.kashiwa.ed.jp/>

校長 梅津 健志

「学校行事を少し変更します」

平成30年度の教育計画については1月から先生全員で話し合いを重ね、プラス面とマイナス面の両方を出し合い、次のように変えることといたしました。保護者の皆様からの賛否両論があると思いますが、変更理由もお示しいたしますので、ご理解とご協力をお願いします。

○引き渡し訓練を6月11日（月）平日に実施します。

引き渡し訓練は実際の場面に合わせて行います。突然の災害発生時に引き取りに来る方に引き渡しますので、祖父母や親戚の方が引き取る場合はその方に来ていただきたいと思います。ルーム利用の子供はルームに引き渡しますし、仕事の都合上引取りが遅れる場合は学校で待機する体制をとります。

○林間学校を9月に実施します。

5月に運動会を行い、6月に林間学校でしたが、行事をこなすことに精いっぱい、十分に行事の良さを引き出せなかったため、9月に移動させて充実を図ります。

今年度は赤城山周辺をフィールドとしますが、活動の選択幅が少ないことと、障がいを持つ子供の活動範囲が制限される可能性が高いことから、那須方面にフィールドを移していくことを検討しています。

○持久走大会を防災公園で実施します。

校内で実施する場合、給食室脇のマンホールに躓いて転倒する事が多いこと、周回コースのために間違えが発生すること、応援の場所が限られることが課題でした。公園管理課の許可を得て、防災公園で試走と本番を行います。

試走で目標を持ち、校内で練習をし、本番で自分の目標を超えるように指導し、順位や速さだけでなく、自分自身の伸びを評価してあげられるようにしていきます。

○音楽集会は、土曜参観時の発表のみとし、保護者は入れ替え制とします。

次の二つの理由から一回のみとしました。一つ目は子供の集中度合からです。2回の発表では子供の集中力が保てないこと。子供だけの発表の時の姿は格段によかったため1回とすること。

二つ目は発表会の際の保護者参観態度が、私語をはじめとしたマナー面が大変思わしくなく、合唱を静かに聴くという場でなかったことからです。今年から土曜参観時に児童発表会を移し、その場を公開し、保護者は学年ごとの入れ替え制とします。

○感謝のつどいは子供だけで実施します。

例年感謝のつどいを6年生保護者が参観し、保護者の発表出し物も行ってきました。ここ数年来次のような懸案事項があり、毎年課題となりながら、先送りされてきた経緯があります。一つ目は、時間の問題です。児童会の引継ぎなども含め2時間以内に収まらず、途中で休憩をいれて実施しています。休憩を取らずに2時間で収めるには、保護者を取りやめて時間短縮を図る。二つ目は場所の問題です。保護者席を確保するために、6年生の位置がステージ前となり、ステージも使った発表や表現ができるのが、6年生だけに限られてしまい、他学年の活動が制限される。毎年改善に向けて課題とされているにも関わらず、先送りされていることから、今年度より保護者参加を取りやめるという判断をしました。

保護者の皆様にも見ていただきたいという気持ちは強く持っておりますので、インターネットライブ中継等を代替措置として検討していきたいと考えております。

「音楽集会」と「感謝のつどい」については、参観機会がなくなるためにご批判があることは十分に承知をしております。どちらも数年来の懸案事項であったことと、子供の活動を中心に考え、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いすることで、課題解決を図って参りたいと考えますので、よろしくお願ひいたします。